

2014 年度 前学期時間割表

		1 8:30-10:00	2 10:20-11:50	3 12:50-14:20	4 14:40-16:10	5 16:20-17:50	6(夜間主) 18:00-19:30
月	専門						
	共通		物理学 I(柳澤 共1-118) 物理学基礎実験(深水・阿曾 理103)	物 理 学 実 験 (与儀(護))		物理学入門 I(瓜生 共1-118)	
	教職	②英語講読特演	③英語講読演習 I ①教育原理(2組) ④学校教育実践研究II(3組)		③英語講読特演 ④学校教育実践研究II(1組)		②③教育課程・教育方法(2組)
火	専門						
	共通		④物性論(梯 理105) 物理学 I(安富 共1-118) 物理学入門 I(安田 共2-101)	物 理 学 実 験 (田原) 物 理 学 実 験 (友寄)		④統計力学特論(眞榮平 理復202)	
	教職	①線形代数学 I ③英語講読特演 カンゼリング(1組)	①地球科学 I ②③道徳教育の研究(1組)	①大学英语 ③総合英語演習 I ②教育心理学(1組) ②-④社会教育概論 I(学芸員資格用)	①化学 I ①教職研究(1組) 教育行政学	①微積分学入門 I ②③教育課程・教育方法(1組)	②カウンセリング(2組) ③理科教育法A(2組, 高免用) ④学校教育実践研究II(2組) ④学校教育実践研究II(6組)
水	専門						
	共通	③④健康と運動の科学 I	④量子力学特論(小田 理105) 物理学 I(深水 共1-118) 時間と空間(前野 共2-201)	物 理 学 実 験 (与儀) 物 理 学 実 験 (安富)		①化学入門 I	
	教職		①微積分学 ST I ④学校教育実践研究II(7組, 8組) 職業指導	④学校教育実践研究II(9組)	②-④理科教育法B(新城 理313) ④学校教育実践研究II(10組)		②③生徒指導(2組) ③視聴覚教育(学芸員資格用)
木	専門						
	共通			物理学 I(梯 共1-118) 物 理 学 実 験 (仲宗根) 物 理 学 実 験 (与儀)			物理学 I(安富 共2-201) 物理学入門 I(阿曾 共3-205)
	教職	②教育心理学(2組) ③理科教育法A(1組, 中免用)	②教育心理学(3組) ②教育相談 ③理科教育法A(3組, 高免用)	①大学英语 ③総合英語演習 I ①教職研究(2組) ④学校教育実践研究II(5組)	①②健康・スポーツ科学 ①教育原理(1組)	①教職研究(3組)	
金	専門						
	共通		物理学 I(福岡 共1-118) ①物理学入門 I(仲間 共2-201)	物 理 学 実 験 (辺土) 物 理 学 実 験 (友寄)			時間と空間(夜)(仲間 共2-301)
	教職		②教育心理学(4組) ④学校教育実践研究II(4組)				②③生徒指導(1組)

注意!

1. ①～④は年次配当されている科目を示す。
- 例。「③初等量子力学(小田 理313)」: 3年生の初等量子力学は理313教室で行い小田先生が担当する。
2. 各時間帯の科目において、初等量子力学(小田 理313)のように科目(担当者 教室)で示してある。
3. 原則として、夜間主コースの科目を履修することはできない。
4. 基礎ゼミ I・IIの担当教員: 辺土・清野・瓜生・小田・田原・二本・福岡・深水
5. 大学英语の統一テストは8月8日(金)に実施する予定である。
6. 「②-④社会教育概論 I」(火3)および「②③視聴覚教育」(水5)は学芸員の資格を取るための科目である。
7. 博物館学関係授業科目で、「博物館実習 I(学芸員資格必修)」については理学部事務室側の掲示を見て履修に望むこと。
8. 博物館学関係授業科目で、「生涯学習概論(学芸員資格必修)」は集中講義で前期中に開設される(開設時期は9月の予定)。2013年度入学の学生から対象。
9. 教職科目で、「教職指導」(集中)は2014年7月5日(土)にガイダンスを行う。授業は9月10日, 9月11日, 9月12日, 9月16日, 9月17日, 9月18日に行われる予定。詳細は理学部事務側の掲示を見ること。
10. 教職科目で、「学校教育実践研究II」の1から5組は、5月～6月実習生を対象とし、6組～8組は9月～10月の実習生を対象とする。
11. 教職科目で、「②③特別活動に関する研究」の1組・2組は集中講義で開設される。オリエンテーション: 1組「4月18日4・5時間目」、2組「4月19日10時」。
12. 教職科目で、「②③道徳教育の研究」の2組は集中講義で開設される。

年次指導教員:

1年次: 深水孝則・清野光弘

2年次: 眞榮平孝裕・柳澤将

3年次: 前野昌弘・田原周太

4年次: 二本治雄・阿曾尚文